



対面式を行いました。

6月23日(水)の下校時に、草小っ子の学校の行き帰りや家庭や地域での生活を見守ってくださる「見守りネットワーク」の皆さんとの対面式を行いました。昨年度は、感染症の影響で中止にしましたので、2年ぶりの対面式となりました。「見守りネットワーク」の方々は、校区内に9団体、100名以上いらっしゃいますが、その中から約30名の方々が参加してくださいました。

参加していただいた皆様方には、各地区に分かれて子どもたちと対面していただき、子どもたちへメッセージをいただきました。また、各地区の代表の子どもが、日頃の見守りへの感謝の気持ちを述べました。

地区ごとの下校指導の後、子どもたちは「見守りネットワーク」の方々と一緒に下校しました。普段はあいさつを交わすことしかできない方々と、一緒に歩きながら、たっぷりお話できた子もいたようです。いつもに増して、草川小が優しい気持ちに包まれました。

今年度は、感染症対策のために「見守りネットワーク」に登録されている団体の方のみ参加していただきましたが、登録団体以外にも、たくさんの方々が個人的に見守り活動をしてくださっています。感染症が収束した後は、そのような方々にも子どもたちの感謝の気持ちを伝える機会を設けたいと考えています。

草小っ子の安全・安心のために見守り活動を続けてくださる保護者の皆さん、地域の皆さん、本当にありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。



マスク着用について

例年よりずっと早い5月11日(火)の梅雨入り後、日に日に気温が高くなり、最近では、県内において真夏日を記録する地点も見られるようになりました。これから、梅雨明けとともに、さらに気温や湿度が高い日が続くことが考えられます。「新しい生活様式」の定着で、日常的にマスクを着用することが当たり前になり、このマスク着用の影響で「熱中症」のリスクも高まってきます。そこで、本校では、感染症と同時に熱中症を防ぐために次のような対策を取ります。

- 校舎内での学習活動はマスク着用を基本としますが、体育の授業や昼休みの外遊びなど、熱中症が発生する可能性が高いと判断した場合は、熱中症への対応を優先させ、マスクを外させます。
- 気温が高い日の登下校の際は、周りの人と十分な距離を確保できる場合には、マスクを外してもよいこととします。【もちろん、マスク着用でも構いません。マスクの着用についてはご家庭で判断してください。】
- マスクを外す場合には、「十分な身体的距離を保つ」ことや「会話を控える」ことなどに気を付けさせます。また、自分で考えてマスクが着脱できるよう発達段階に応じた指導をしていきます。ご家庭でもご指導をお願いします。



- 1日(木) 水辺調査(4年)
- 5日(月) 全校朝会
いのちの教育週間(~9日まで)
- 7日(水) 俳句出前講座(4年)
- 8日(木) 修学旅行(6年 ~9日まで)

- 14日(水) 夏休み図書貸し出し(低学年)
- 15日(木) 夏休み図書貸し出し(中学年)
- 16日(金) 夏休み図書貸し出し(高学年)
非行防止教室(4年)
情報モラル教室(5年)
薬物乱用防止教室(6年)
プール納め
- 20日(火) 1学期終業式
- 21日(水) 夏休み(~8月24日)

